学校番号	T0106

平成 31 年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	「新編　現代文Ｂ改訂版」　（大修館書店）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

表現や展開を的確に読み取る。
文章の主題を理解する。
語句、文体、修辞法などの理解を深める。
上記をとおして自分で表現することも学習する。
多様な小説、評論文を読み、人間や社会、文化についての認識を深める。

2　学習の到達目標

多くの現代の文章を読み、言語力、文章読解力を高め、感性を豊かにする。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	夢を建てる人々 家族化するペット 殺し文句は永遠に 幸せの分量	・筆者の考え方、思いを理解する。 ・読み取ったことを踏まえ自分の意見を書く。 ・語句の意味、段落の要旨、全体の要旨、論の展開、具体例と意見部分の違いを理解する。	○		○	○	○	a: 自分の体験を振り返りつつ、教材文の内容を読み取ろうとしているか。 c: 筆者の主張に対する自分の意見を、読む人に伝わりやすく書いているか。 d:作品の主旨を読み取っているか。 e: 語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしているか。	課題プリント、ノート、小テスト、定期テスト
後期	待合室 こころ	・舞台設定確認と人物の心情の流れを整理する。 ・効果的な表現方法を理解する。 ・段落のまとめ、全体の主題を理解する。	○	○	○		○	a: 登場人物の心の移り変わりに注意しながら小説を読むことに、意欲をもっているか。 b: 登場人物の設定が作品中で、どのような役割をもっているのか、自分の意見をもって話し合いに参加しているか。 c: 教材文の構成を把握し、各段落の役割を的確にまとめているか。 e:効果的な表現方法、構成を理解しているか。	課題プリント、ノート、小テスト、定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※ 原則として一つの単元ですべての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○をつけている。